

【聖隸国際教育学会】

人を対象とした調査・活動のための倫理的配慮チェックリスト

【本チェックリストの活用にあたって】

- ・本チェックリストは、「聖隸国際教育学会倫理規定」に基づき作成されています。
- ・本チェックリストは、活動を実施する前にご自身で倫理的な配慮事項を確認し、また指導者・責任者（該当する場合）が指導・確認を行うために用いるものです。原則として、全ての項目にチェックが入るように計画・準備してください。
- ・いずれかの項目にチェックできない、または判断に迷う事項がある場合は、安易に活動を進めず、必ず指導者・責任者、または所属組織の研究倫理に関する相談窓口に相談し、指示を受けてください。
- ・活動の内容や対象者によっては、本チェックリストによる自己点検とは別に、所属組織の倫理審査委員会等による正式な審査が必要となる場合があります。

研究題目：

研究実施者：

所属：

該当区分： 本学教職員 現職者 学生

指導教員・相談者（いる場合）：

提出日： 年 月 日

【チェックリスト】下記の内容を確認し、「実施」もしくは「該当しない」にチェックをつけてください。

1. 活動計画の明確性と倫理的検討	
1.1 活動の目的、意義、および明らかにしたい点（リサーチクエスチョンや調査項目等）は明確に設定されているか。	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 該当しない
1.2 この活動計画（目的、方法、対象者、倫理的配慮等）について、指導者や責任者（該当する場合）と十分に検討し、必要な助言を得たか。	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 該当しない
2. 協力者への説明と同意の取得	
2.1 活動への協力を依頼する際、協力者（またはその保護者等）に対し、以下の主要事項について、分かりやすい言葉で丁寧に説明されているか。 a) 活動の目的、具体的な内容、手順、及びおおよその所要時間 b) 協力が任意であること、いつでも同意を撤回できること、それらにより不利益を被ることがないこと c) 協力によって得られる知見や意義、及び協力に伴う負担やリスクの可能性 d) 個人情報やプライバシーの保護に関する具体的な方法（情報の匿名化等） e) 活動に関する質問や相談のための連絡先	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 該当しない
2.2 協力者が他からの強制や不当な影響を受けることなく、自らの意思で協力を決定できるよう、十分な情報提供と質疑応答の機会を設けているか。	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 該当しない
2.3 協力者が未成年の場合、保護者の同意を得るとともに、本人の年齢や理解力に応じた平易な説明を行い、本人の理解と納得を得るよう努めているか。	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 該当しない
2.4 協力者から同意を得る方法（例：説明文書に基づき書面で同意を得る、口頭の説明と同意を記録する等）は、活動内容や対象者に照らして適切に実施しているか。	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 該当しない
3. 協力者の負担と安全への配慮	
3.1 活動の内容や手続きが、協力者に対して時間的、身体的、精神的に過度な負担とならないよう配慮されているか。	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 該当しない
3.2 活動中に協力者が不快感や苦痛を示した場合、活動を一時的中断または中止するなど、協力者の安全と心情を最優先にした適切な対応をとる準備ができているか。	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 該当しない
4. プライバシーと個人情報の保護	
4.1 収集された資料やデータについて、対象者のプライバシーを適切な手段で保護しているか（例：資料やデータにアクセスできる人や手続きについての配慮）	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 該当しない
4.2 結果を公表する際には、協力した個人が特定できないように、情報を適切に匿名化または加工処理を施しているか。	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 該当しない
4.3 特に配慮を要する情報（例：個人の健康状態、信条、トラウマに関連する体験等）を扱う際には、その情報の機密性保持と保護について十分な配慮を行っているか。	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 該当しない
5. 情報の保管と廃棄	
5.1 論文作成後、速やかに個人情報を消去しているか（指導教員や対象者と相談の上保管が必要な場合を除く）	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 該当しない
5.2 保管のため、収集された資料やデータの匿名化を行っているか。	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 該当しない
5.3 収集された資料やデータの保管場所は、情報流出の心配がないなど適当であるか。	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 該当しない
5.4 匿名化されたデータは、適切な期間保管されるか。（原則、論文発表後 10 年間の保存）	<input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 該当しない